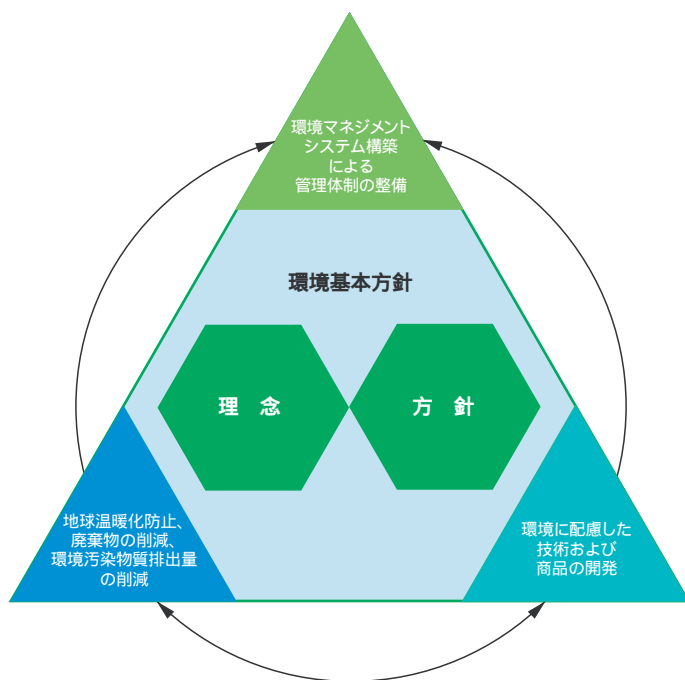


環境基本方針

当社は1993年に環境に関するボランタリープラン「環境保全行動計画」を策定し、これに沿って環境保全活動に取り組んでまいりましたが、2001年4月にこれを改訂し、理念・方針からなる「環境基本方針」と「環境行動計画」を新たに策定いたしました。この「環境基本方針」のなかで当社は地球環境保全を、経営上の最重要課題の一つとして位置付け、事業活動のあらゆる面で環境保全に配慮して行動することを理念として掲げております。



環境基本方針

【理念】

地球環境の保全を、経営上の最重要課題の一つとして位置付け、事業活動のあらゆる面で環境保全に配慮して行動する。

【方針】

1. 環境関係法規等を遵守するとともに、必要な自主基準を設け、環境汚染の予防、環境負荷低減に努める。
2. 環境保全活動を推進するため、三井金属グループの各所社において、組織および体制の整備をはかる。
3. 地球温暖化防止、廃棄物の削減、環境汚染物質の排出量削減について、目標を定めて取り組む。
4. 環境に配慮した技術、材料および商品の開発を積極的に推進する。
5. 定期的な監査を実施し、環境管理システムの継続的な改善をはかる。
6. 三井金属グループで働くすべての人々に対し、環境に関する教育・啓蒙等を通じて、環境保全の重要性を認識させ、意識の向上をはかる。

この基本方針は、三井金属グループの全世界の各所社に適用する。

2003年6月27日

三井金属 社長 榎原 紘